（様式１）

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報

|  |  |
| --- | --- |
| 議題 | 大阪の副首都化について |
| 日時 | 平成２９年４月１３日(木)　１０時００分～1１時３０分 |
| 場所 | 国立民族学博物館 |
| 出席者 | (特別顧問・特別参与)  出口特別参与  (職員等)  副首都推進局企画担当課長、同課長代理  政策企画部企画室計画課課長補佐 |
| 論点 | ○民都（フィランソロピーの促進、非営利セクターの活性化）の今後の取組み方向について |
| 主な意見 | ○準備会のメンバーから法人類型を広げる形でフィランソロピー会議に拡大していく。その手法を整理する必要。  ○今後、月1回程度の準備会で10月のフィランソロピー会議の開催につなげるために、それぞれの会議で何を押さえないといけないのか、スケジュール感をしっかり持つべき。  〇準備会の運営に当たっては様々な意見がでて自由な議論を誘発し、民都構想の幹を太くしていくべきである。ただし、副首都ビジョンに掲げた「第2の動脈」という幹からずれないこと。  ○今すぐということではないが、フィランソロピー会議の位置づけ（何かを決定する機関なのか、広く意見を伺う機関なのか等）、についてぶれないようにする必要があるのでは。 |
| 結論 | ○ご意見を踏まえ、引き続き検討を進める。 |
| 説明等資料 | ○（仮称）大阪フィランソロピー会議に向けた検討経緯（案）  ○（仮称）大阪フィランソロピー会議の検討（案） |
| 関係部局  （室課） |  |